

桑名市かわまちづくり協議会設立 ～公共空間を活用し公民連携で賑わいを創出～

開催概要

- 令和3年10月11日、木曾川下流河川事務所では桑名市のほか、地域の民間団体などと連携し、揖斐川河口周辺のにぎわいづくりを目的に「桑名市かわまちづくり協議会」を設立
- この地区は、旧東海道の「七里の渡し跡」や、国重要文化財「六華苑」などの史跡が残り、周辺には老舗料亭やおしゃれな飲食店など、観光資源は豊富だが、にぎわいに欠け、魅力を知ってもらうきっかけづくりが課題であった。また、整備された公共空間も事故やトラブルの発生を恐れ、市民の活用を抑制しがちとなってしまうことが課題であった。
- 本協議会ではこのような状況を変えるべく、民間事業者等による公共空間の活用したイベントなどを“社会実験”として積極的にサポートしつつ、本地区におけるにぎわいづくりの方法や公共空間の活用の仕方を行政・地域の民間事業者とが一体となって検討していきます。

協議会の設立は行政の反省がもとにある。桑名という町は、民間の皆さんの力が非常に強い、元気な町だと私は思っています。民間の知恵を生かして、面白いことが出来る場所にしていきたい。

地域の皆さんが水辺エリアを使って何をしたいかということをざっくばらんに話をしていく中で、それを我々が受け止めて、我々の中でどこまで出来るということ落とし込んでいくことが今後の仕事になる。



高橋木曾川下流河川事務所長

- 【協議会構成員】
- ◆ 桑名市
 - ◆ 木曾川下流河川事務所
 - ◆ 桑名商工会議所
 - ◆ 東部商研
 - ◆ 桑名市観光協会
 - ◆ 桑名市商店連合会
 - ◆ 桑名ブランド協議会
 - ◆ 合同会社くわなラボ



伊藤桑名市長



揖斐川右岸住吉休憩施設前にて、賑わいづくりへの想いを語る関係者



2021.11.21 [NS] START GOAL

10km 受付 11:00 start 13:00 受付 13:00

2km 受付 13:00 start 14:30

3km 受付 13:00 start 14:30

コース・参加資格 [5歳未満の子に限定]

集合会場 精安コミュニティパーク

先着987名限定(予定)



山下商合青年部部長

【今後の予定】

- ・協議会構成員が合同で実施する社会実験（活用イベント）の実施を目指す
- ・そのためにまず、地域の若手事業者を中心とした実行委員会（分科会）を立ち上げ、この地区でやりたいことなどを話し合う機会をつくる。

活用企画として商連45周年を記念し揖斐川堤防を活用したマラソン大会「桑名マラソン走りまSHOREN!」の開催についての説明